

農業科「課題研究」学習指導案

〇〇高等学校
教諭 〇〇 〇〇

- 1 学年 第3学年 農業情報処理選択生徒
- 2 単元名 作品製作 「オリジナル紙袋」の製作
- 3 単元目標 科目「課題研究」の目標にある「専門的な知識と技術の深化，総合化を図るとともに問題解決の能力や自発的，創造的な学習態度を育てる」を実践するため，これまでに習得した情報技術の学習を活用した「オリジナル紙袋」の製作に一から取り組み，学習の深化を図るとともに創造力，表現力及びプレゼンテーション能力を高める。

4 単元指導計画 「オリジナル紙袋」の製作（全32時間配当）

- | | |
|-------------------------------------|--------------|
| (1) 情報機器の活用 | 2時間 |
| (2) 画像処理ソフトウェアの活用 | 4時間 |
| (3) 紙袋のデザイン及びコンセプトシートの作成 | 8時間 |
| (4) 試作，発表原稿の作成 | 4時間 |
| (5) プレゼンテーション及び相互評価（グループ発表） | 4時間 |
| (6) デザインの見直し，印刷及び組み立て | 4時間 |
| (7) プレゼンテーション及び相互評価
（グループ及び全体発表） | 4時間（本時3／4時間） |
| (8) 作品製作のまとめ | 2時間 |

5 単元の評価計画（評価規準）

関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解
オリジナル紙袋の製作に関心を持つとともに，紙袋の製作に関する諸課題の解決を目指して意欲的に取り組む態度を身に付けている。	デザインやコンセプト等，紙袋の製作に関する諸課題の解決を目指し思考を深め，紙袋をとおして表現することのできる創造的な能力を身に付けている。	画像処理ソフトウェアに関する基礎的・基本的な技術を身に付け，紙袋の製作に適切に活用している。	情報技術に関する基礎的・基本的な知識を身に付け，作品製作に関連付けて理解している。

6 本時の目標

製作したオリジナル紙袋について，口頭によるプレゼンテーションを行うことにより，紙袋のデザインやコンセプトについて，自分の考えをグループのメンバーに伝えられるようにする。

特に本時は，聞き手や，作品を効果的に使用することを意識したプレゼンテーションができるようにする。

また，相互評価やプレゼンテーション後の話し合い（ディスカッション）をとおして，得ることのできた客観的な評価を今後の作品製作の改善に生かす。

7 本時の学習展開

段階 (配当時間)	学習内容 学習活動	学習活動の支援・指導上の留意点 観 点 別 評 価
導入 (5分)	<p>挨拶</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「記録ファイル」を受け取る。 ・前時の学習内容を確認する。 ・本時の学習内容を確認する。 ・「記録ファイル」へ記入する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「記録ファイル」を返却しながら出欠の確認を行う。 ・机間巡視を行い、授業を受ける準備状況を確認する。 ・前時の「記録ファイル」の改善事項を確認させる。 ・本時の目標を板書し、ねらいを明確にさせる。
展開 (35分)	<p><展開方法の理解></p> <ul style="list-style-type: none"> ・相互評価シート等の配付物を受け取る。 ・授業の流れを確認する。 ・3グループに分け、グループ長を中心に、進行・計時の役割分担を決める。 <p><プレゼンテーション></p> <ul style="list-style-type: none"> ・グループ長を中心に口頭によるプレゼンテーションを各自2分以内で行う。 ・相互評価シートに評価と良かった点、改善すべき点を記入する。 ・すべての発表が終わり、評価シートの記入が終わったら申告する。 <p><ディスカッション></p> <ul style="list-style-type: none"> ・プレゼンテーション毎に、記入した内容や自分の考えを発表する。 ・相互評価シートを発表者に渡す。 ・話し合いを参考にグループで代表者を1名選ぶ。 <p><全体発表></p> <ul style="list-style-type: none"> ・各グループ長が話し合いの内容について概要を全体に発表する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「相互評価シート」、「課題研究の授業の流れ」及び「グループシート」、「パーソナルシート」を配付する。 ・発表と評価、話し合いの後、グループ長による全体報告、代表者が次時に全体発表を行う流れを理解させる。 <ul style="list-style-type: none"> ・適宜グループを巡回して、発表がスムーズに行われているか、良かった点や今後の参考になった点及び改善点やアドバイス等の必要事項が、きちんと記入されているか確認する。 <ul style="list-style-type: none"> ・話し合いはグループ長又は進行を中心に行わせ、全体に目を配り、話し合いの様子をグループ毎に確認する。 ・積極的に自分の考えを発表できている。 【思考・判断・表現：行動観察】 ・選出された代表者3名に、次時に全体発表を行うことを伝える。 ・話し合い終了2分前に、その旨を全体にアナウンスしてグループシートの仕上げを促す。 <ul style="list-style-type: none"> ・話し合いを終了させ、集中して発表を聞かせる。 ・グループ毎に、良かった点を中心に改善すべき点も含めて伝える。
まとめ (10分)	<ul style="list-style-type: none"> ・相互評価シートを見直す。 ・パーソナルシートへ記入する。 ・本時の振り返りと次時に向けた取組を確認する。 <p>挨拶</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・評価や記入された内容について、今後の作品製作の改善に生かせる点がないか考えさせる。 ・今後の作品製作の改善に生かせる点や解決すべき課題について、パーソナルシートに記入させる。 ・本時の振り返りと次時に向けた取組の確認をさせる。 ・相互評価シートの記入内容を理解し、パーソナルシートへの記入をとおして、作品製作に更なる関心を持たせ。 【関心・意欲・態度：ワークシート】

課題研究の授業の流れ

～ まず、本時の授業内容をイメージすることから始めましょう ～

1 各グループの編成は次のとおりです。

グループ編成 ※◎はグループ長		
1グループ	2グループ	3グループ
◎○○○○ ○○○○	◎○○○○ ○○○○	◎○○○○ ○○○○
○○○○ ○○○○	○○○○ ○○○○	○○○○ ○○○○

2 授業の流れは次のとおりです。 ※完了したら□にチェックすること。

(1) 発表前

グループごとに着席する。

指示があったら、本時の学習の目標を「記録ファイル」に記入する。

進行係・計時係を決める。

(2) 発表

口頭によるプレゼンテーションを各自2分以内で開始する。

発表ごとに相互評価シートに必要事項を記入する。

- ・評価対象者
- ・発表時間
- ・評価
- ・良かった点
- ・改善すべき点やアドバイス

(3) すべての発表が終わったら

グループ長又は進行係が中心となり、
発表者ごとに評価シートに記入した内容について発表し合う。

相互評価シートを発表者に渡す。

全体発表の代表者を1名選ぶ。

(4) グループ長を中心にメンバー全員ですること

全体発表用に、発表の様子や話し合いの内容をグループシートにまとめる。

※グループシートの内容（参考）

グループの発表は、全体的に○○○でした。

前回の発表よりも、○○○の点について、○○○でした。

聞き手に対しては、○○○でした。

作品を効果的に使うことについては、○○○でした。

グループの話し合いは、○○○でした。

話し合いを参考にして、次回の発表は○○○にしたいと思います。

(5) 全体発表を2分程度で代表者が行う

(6) まとめ

本時の振り返り・・・相互評価シートを再確認して、
今後の作品製作の改善に生かせる点や課題をパーソナルシートへ記入する。

グループシート（発表・提出用）

第○グループ グループ長 （ ○○○○ ）

1 口頭によるプレゼンテーションについて

グループの発表	全体的に、
前回の発表との比較	声の大きさや態度、作品のデザインは、
発表で意識する点 (聞き手を意識した発表 ・ 作品の効果的な利用)	聞き手の方を向いた発表が 作品を効果的に

2 グループの話し合いについて

話し合いの要点	全体的に、
次回の発表に向けて 今後の課題 (話し合いを参考にして)	次回の発表は、

パーソナルシート（個人用）

第〇グループ 氏名（〇〇〇〇）

※発表を振り返って、思いつくまま記入してみましょう

1 自分のプレゼンテーションについて

発表の感想 発表で意識した点	<ul style="list-style-type: none">・・・
前回の発表との比較	<ul style="list-style-type: none">・・・

※話し合いの内容を簡単にまとめてみましょう

2 今後に向けて

メンバーからの評価	<ul style="list-style-type: none">・・・
次回の発表に向けて (話し合いや相互評価 シートから)	生かせる点・参考になった点 <ul style="list-style-type: none">・・・
	今後の課題 <ul style="list-style-type: none">・・・

評価基準 5：大変よい 4：よい 3：ふつう 2：もう少し 1：努力不足

組〇〇番 氏名 〇〇〇〇

評価項目 / 評価対象者	評価対象者 ()さん					発表時間	分	秒
	大変よい	よい	ふつう	もう少し	努力不足			
※特に太字の項目を意圖して発表しましょう								
1 声の大きさは適当か	5	4	3	2	1			
2 話す速さは適当か	5	4	3	2	1			
3 はつきりとした話し方か	5	4	3	2	1			
4 聞き手の方を向いているか	5	4	3	2	1			
5 堂々としているか	5	4	3	2	1			
6 発表態度に好感が持てるか	5	4	3	2	1			
7 内容を効果的に使っているか	5	4	3	2	1			
8 間の取り方は適当か	5	4	3	2	1			
9 内容はよく理解できたか(伝えられたか)	5	4	3	2	1			
10 作品のデザインはどうか	5	4	3	2	1			
総合	全体をとおしての評価(1～10までの合計点)					／50		
感想・意見(全体として)	◎ここが良かったという点.あるいは今後の参考になった点を記入する。(必ず記入)							
	◎ここを改善したらよい、あるいはこんな工夫があるのでほしいアドバイスを記入する。(必ず記入)							